



あけまして おめでとうございます

新年あけましておめでとうございます。いよいよ本年度の締めくくりの学期が始まりました。冬休みに帰省した、しま留学児童生徒も無事に全員久賀に帰島し、元気に登校できました。世の中は、未だ新型コロナウイルス感染症がおさまらず、2022年も第6波の注意喚起から始まりました。

先々、どうなるのかと心配ですが、子ども達はそんな心配や不安をはねのけてとても元気です。登校時には職員に「宿題はやって来た?」「お年玉はもらった?何に使った?」など、矢継ぎ早に質問攻めにされて、困惑気味でした。実は職員が子ども達に会いたくて、ジッとしていられなかったのかもしれない。明るく賑やかな新学期登校の朝でした。

始業式では小学校、中学校それぞれから新学期の抱負が発表されました。小学校の代表者は、三上覚さん、中学校は細川優樹さんです。2人とも、緊張気味でしたが一年の締めくくりにふさわしい3学期にしたいと、力強く発表してくれました。

覚さんは久賀小中学校の生活の基本である、GSTARをしっかりと頑張りたいそうです。

優樹さんは、自分の成長を感じつつ今、自分に足りていないことを「課題」と捉え3学期を充実させたいと発表しました。2人の抱負に、子ども達がうなづいていました。



始業式校長あいさつ

～始業式にて～

新年明けましておめでとうございます。

3学期は、2学期と違って新しく年も明けて、気持ちのリセットが出来る学期でもあります。2学期にやり残したことがある人も、悔しい気持ちがあった人も、気持ちを一度リセットして目標に向かって一歩踏み出しましょう。

2学期の終業式に、冬休みは「ちょこプラ自分」のための、準備期間として過ごしましょう、とお話をしました。久賀での生活を悔いのないものにするために、今までの頑張りに、もうちょこっとだけ何かをプラスできる自分になりましょう、と言うお話でした。3学期は「敢為の精神」で「ちょこプラ自分」を合い言葉に頑張ってみませんか。

例えば、家庭学習を1時間と決めて頑張った時に、プラス10分を加えてみるとか、掃除の時間に、少し急いで掃除の場所に行く、あいさつを少し大きい声で言うなど・・・自分が少し勇気を出せばやれそうなことを、やってみることで、自信が持てる自分になります。そして、続けていけば3月には、そのことが普通にやれる自分になっていることでしょう。それは、「自信」という基礎ができるということです。そう考えると、少し、3学期が楽しくなります。

ただ、もしかしたら、「ちょこプラ自分」を頑張っても、失敗をすることや、悔しい気持ちになることがあるかもしれません。でも、「明日はいつも新しい」のです。どんな失敗をしても次の日の一日の始まりは、いつも新しいのです。「新しい」ことは気持ちが少し、しゃんとします。元気でいれば、毎日、朝は来るし、その朝は誰の朝でも新しいのです。

お正月に箱根駅伝を観ました。毎年のごとですが、朝早く起きて一日の半分以上を駅伝を観ることに費やしました。今年は、テレビの視聴率のごとでも話題になりました。私みたいに朝の7時

から昼の2時まで見た人もいますが、1分でも観た人も入ると、日本国民の約半分がこの駅伝を観たそうです。なぜ、箱根駅伝がこう人気があるのか。それは一生懸命に走る姿がかっこいいからだと思います。チームのため、必死にタスキを繋ぎ、後輩のために来年も走れる権利を守ろうと、必死になっている姿に、感動するからなのかもしれません。今年も7秒遅くてタスキが途切れた学校がありました。泣き崩れている選手をみると、「よく頑張った！」とテレビの前で叫んでしまいます。頑張った人を「なぜ、もっと頑張らなかったのか！」と言う人はいないと思います。私達も、箱根ランナーのように、一生懸命に何かに打ち込める人になりたいです。

さあみなさん。気持ちの準備は出来ましたか。3学期は「頑張る」のではなく、一歩踏み出すのです。背筋を伸ばし、前の前を向きましょう。そうすると、遠くの景色がぼんやりと見えてきます。あとは、そこに向かって、踏み出すだけです。一生懸命に打ち込んでみましょう。

最後に、みなさんがそれぞれ楽しい冬休みを過ごしている最中、また、少しずつ新型コロナウイルスの感染拡大が起きています。気持ちを緩めずに、マスク着用、手洗い、消毒を心がけ、出かけるときには特に気を付けましょう。(以上です)

俳句の腕があがってます

朝の海 湯気が立つ中 メバル釣り

5年 小池 碧

年末の長崎新聞掲載の俳句の紹介です。碧さんは魚釣りが大好きで、久賀には魚釣りに来た！と言うほどです。夏井教頭先生やしま親さんのご指導で、魚釣り名人に、着々と近づいています。そして、魚釣りと同時に俳句の腕も、めきめきと向上中です。メバルが釣れたかどうかは定かではありませんが、浮き浮き気分の碧さんの様子が目に浮かびます。

また、新年明けての新聞には中学生が6人も掲載されていました。素晴らしいです！

【秀逸】

家も外も寒冷前線伸びてくる 3年 中野紗菜

【佳作】

歩む先霧に映えるは朝焼けか 2年 一ノ瀬彩

友の手は血洗う証母のよう 2年 白水南帆

夜空見て雲に一言星見せて 3年 大櫛優樹

雲を見て姿勢正しく前を向く 3年 狩野潤奈
夕立に遊ばれてしまう我が服よ

3年 蛭間壽之亮

1月の予定

1月15日(土) パフォーマンステスト(英語)
(中3の大櫛優樹さんが出場予定でしたが、新型コロナウイルスの感染予防のため映像による審査となりました)

1月17日(月) 校内書き初め大会
※体育館で書き初めを行います。ぜひのぞきに
来てください。(14:10~)

1月20日(木) G-TEC(2・3年)
※英語テスト

1月26日(水) G-TEC(1年)

1月30日(日) 健全育成協意見発表会(五島市)
※小5 小池 碧さんが学校代表で出場
(市民体育館サブアリーナ)

1月は始業式が例年より遅いせいか、あっという間に過ぎていく気がします。子ども達のたくさんの活動が、また新型コロナウイルス感染症によって制限されるのではないかと、心配ですが新しい生活様式の継続と、しっかりとした感染対策を講じながら子ども達の体験を大事にしていきたいと思っています。

新しい仲間です(転入生)

本校には現在、中学生9名、小学生5名の児童生徒が在籍していますが、もう1人、中学1年生に転入生がありました。11月に小学5年生の古野月夢(ふるの らいむ)さんが転入したばかりですが、3学期から中学1年生の「豊村蒼奈(とよむら そな)」さんが転入しました。長崎県佐世保市からです。よろしくお願いたします。



↑ 出迎えてくれた優樹さん、月夢さん、教頭先生と！